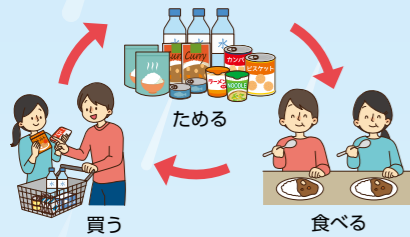


日頃の備え

災害をなくすことはできませんが、日頃から災害への備えを徹底することで、被害を軽減することができます。

実践! ローリングストック

普段から水や食品を多めに買い置き、日常生活で消費と購入を繰り返す備蓄方法です。古いものから食べて消費した分を買い足すことで、備蓄品の鮮度を保ち、災害時にも日常に近い食生活ができます。



必ず確認! 防災ガイドブック、各ハザードマップ

備蓄品や非常時持出品のチェックリスト、災害発生時の行動パターン、避難所の場所、避難する時のポイントなどを詳しく紹介しています。ガイドブックなどは市ウェブサイト(☎100-1398)や安全安心課窓口で確認できます。



▲市ウェブサイト



情報収集! LINEやテレビ

災害時に、市LINE公式アカウントで防災や避難情報などを発信します。事前に登録しましょう。

また、テレビやインターネットなどで、気象情報や被害状況などをこまめに確認しましょう。



▲市LINE公式アカウント



▲あなたの街の防災情報(気象庁)

もしもの時の行動を確認

状況に応じて複数の避難行動を想定しておきましょう。

- ▶ 公民館や公共施設の避難所へ行く。
- ▶ 安全な親戚・知人宅に避難する。
- ▶ 安全なホテルなどに避難する。
- ▶ 屋内で安全確保する(水害の場合、浸水の恐れのない2階以上に避難することも重要)。

☑ ペットの避難用品チェックリスト

優先度1 命や健康に関わるもの(最低限必要なもの)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> ペットフード、水(7日以上) | <input type="checkbox"/> ケージやキャリーバッグ(使い慣れたもの) |
| <input type="checkbox"/> 首輪、リード(予備を含め2つ) | <input type="checkbox"/> トイレ用品(シートやおむつ、廃棄用袋など7日以上) |
| <input type="checkbox"/> 食器 | <input type="checkbox"/> 薬や療法食 |
| <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ | |

優先度2 ペットの情報に関するもの

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 迷子札(首輪などに装着する) | <input type="checkbox"/> 飼い主の連絡先(ケーシングなどに表示する) |
| <input type="checkbox"/> ペットの写真 | <input type="checkbox"/> かかりつけ動物病院の連絡先 |
| <input type="checkbox"/> ワクチン接種、既往症の記録 | |

優先度3 普段使用しているものなど

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 歯ブラシ | <input type="checkbox"/> タオル、ペットシート、毛布 |
| <input type="checkbox"/> おもちゃ | <input type="checkbox"/> おやつやガム |
| <input type="checkbox"/> 油性ペン(持ち物に記名するなど) | <input type="checkbox"/> ガムテープ(ケージの補修などに使用) |

ペットと一緒にできません。

◆避難先の確保
原則、自主避難や短期間の避難など、地区公民館への避難は、ペットと一緒にできません。

◆避難への備え
日頃から、しつけやケージに慣らす訓練を行う他、ペットの避難用品を準備しておきましょう。

◆大規模な災害で長期間の避難が必要な場合に、スポーツセンターや小・中学校へペットも一緒に避難できますが、アレルギーや喘息などの問題もあり、避難所の室内にペットは入れません。また、しつけができていない動物、へびやワニなどの人に危害を与える恐れのある特定動物は、避難所での受け入れはできません。

🐾 ペットの災害対策

災害時は、ペットも私たちと同じように被災します。

飼い主として、ペットの災害対策を考えましょう。

上確保しておきましょう。

◆大規模な災害で長期間の避難が必要な場合に、家族や親戚、知人などの避難先を、2力所以上確保しておきましょう。

◆大規模な災害で長期間の避難が必要な場合に、スポーツセンターや小・中学校へペットも一緒に避難できますが、アレルギーや喘息などの問題もあり、避難所の室内にペットは入れません。また、しつけができていない動物、へびやワニなどの人に危害を与える恐れのある特定動物は、避難所での受け入れはできません。



日頃の備えが命を守る

災害に備える



これからの季節は、梅雨前線や台風による大雨、土砂災害などが発生しやすくなります。近年は、記録的な豪雨などが頻発し、全国各地で甚大な被害が発生しています。

自分や周りの人の命を守り、被害を最小限に抑えるため、災害に備えましょう。



▲大雨で冠水した大土居交差点付近(令和5年7月)

家の風水害対策

災害時の危険を避けるため、日頃から家の点検や補修を行いましょう。

※高所の点検は専門業者に依頼してください。

屋根

瓦のひび割れやずれ、トタンなどのめくれ、アンテナのぐらつきはないか。

ベランダや家の周り

鉢植えや物干し竿など飛ばされる危険があるものは屋内などへ移動するか、固定する。

雨どい・雨戸

雨どいは、落ち葉や土砂が詰まっていないか、継ぎ目の外れはないか。雨戸にがたつきや緩みはないか。強風による飛来物に備え雨戸を閉める。

窓ガラス

ひび割れや窓枠のがたつきはないか。

外壁

モルタル壁に亀裂はないか。板壁に腐りや浮きはないか。

ブロック塀

ひび割れや破損はないか。

家具などの配置

浸水などの危険はないか。被害が想定される場合、家財道具、食料品、衣類、寝具などの生活用品を高い場所へ移動する。

避難準備

生活用品や貴重品などの非常時持出品は準備しているか(家族の状況に応じ、おむつ、生理用品、常備薬、介護用品なども準備)。

防災気象情報が変わります

5月29日(金)から新たな防災気象情報の運用が開始されました。災害時に「いつ、どのように行動すればよいか」、市町村が発令する避難情報と、住民が取るべき避難行動との関係が分かりやすくなります。

新たな防災気象情報

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮	(警戒レベルごとの) 住民が 取るべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
----- <警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難!> -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から 全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は 早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所 や避難ルート、避難のタイ ミングなど)
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを 高める

主な変更点

- 防災気象情報(河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮)が5段階の警戒レベルに合わせて発表されます。
 - 警報・注意報・早期注意情報の情報名に「レベル(1~5)」が付記されます。
 - 「警戒レベル4相当」の情報は、「危険警報」として発表されます。
- ※詳しくは、気象庁ウェブサイトをご覧ください。



▲気象庁ウェブサイト



▲給水訓練の様子



▲市ウェブサイト



場所 春日中学校運動場他
※駐車場は須玖小学校です。台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関で来てください。

日時 6月14日(日)
午前9時30分~正午(小雨決行)

子どもが楽しめる、はしご車搭乗体験(定員12組。当日抽選)や、自衛隊などの車両展示、炊き出し訓練のカレー試食(先着200食)もあります。家族そろって見学・体験に来てください。詳しくは、市ウェブサイト(☎1014413)をご覧ください。
※手話通訳もあります。

市総合防災訓練

市や防災関係機関、自主防災組織が連携し、総合防災訓練を実施します。

問い合わせ先

- ▶ 風水害対策について
安全安心課防犯防災担当 ☎(584)1111(代) ☒(584)1143
- ▶ ペットの避難について
環境課生活環境担当 ☎(584)1111(代) ☒(584)1147 ☎1004985
- ▶ 防災気象情報、総合防災訓練について
安全安心課危機管理担当 ☎(584)1111(代) ☒(584)1143